

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

AIを用いた社会課題解決を通じて、幸せな社会を実現する

売上高成長率
20%以上国内生成AI市場規模
1兆7,774億円グローバル生成AI市
2,110億ドル

② 中長期の経営戦略

1. exaBase生成AIの強化

exaBase生成AIをexaBaseStudioと連動させ、AIエージェントを動かす司令塔として機能させる

3. セキュリティ強化

exaBaseStudioとのデータ連携におけるセキュリティを強化し、最新LLMsや内製AIエージェントを最大限活用できる環境構築

2. AIプロダクト群のAI化

各種AIプロダクトにおけるAIエージェント対応を強化し、誰もが容易にAIエージェントを作成できる世界を実現

4. 戦略的パートナーシップ

業務提携・JV組成を積極的に実施し、事業成長をスピーディに推進

③ 対処すべき課題

① 新規プロダクト創出

- ・ AIプラットフォーム事業の知見をもとに汎用的なAIプロダクトを開発・提供
- ・ 継続的に新たなAIプロダクトを創出し、より多くの顧客に提供

② 内部管理体制強化

- ・ 事業拡大に応じたガバナンス・内部統制システムの構築
- ・ 経営の公正性・透明性確保

③ 情報セキュリティ強化

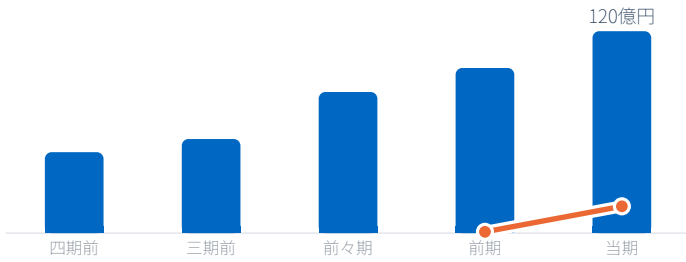
- ・ 機密情報・個人情報の情報管理体制強化
- ・ 社内教育・研修やシステム整備の継続実施

面接で使えるポイント

- ・ 2025年「AIエージェント元年」において、業務代行型AIエージェントサービスカンパニーへの進化を目指す戦略
- ・ AIぐるぐるモデルという独自ビジネスモデルで、個々の顧客課題を汎用的サービスに昇華させる仕組み
- ・ 2030年に国内市場1兆7,774億円、グローバル2,110億ドルの生成AI市場成長を見込む高成長事業領域

証券コード 4259

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
120億円営業利益率
13.3%財務健康度
21点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 54.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
855万円

情報・通信業内 69位/592社

平均年齢
34.9歳

情報・通信業内 473位/593社

平均勤続
3.0年

情報・通信業内 523位/593社

女性管理職
-（未開示）男性育休
92.9%

情報・通信業内 118位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エクサウィザーズ、MS&ADグループとAXを推進するための合

